

## 1 教育目標及び子ども像・教職員像・学校像

### 教育目標

「豊かな人間性と未来を創造する生徒の育成」  
～輝き合い、育ち合う、魅力あふれるコミュニティ・スクール～

### 目指す子ども像

- 「夢や希望をもって、よりよい生き方を考え、行動できる生徒」
- (1) 自他を大切に思いやる豊かな心を持つ生徒＜自尊感情＞
  - (2) 目標を持ち自ら学ぶ意欲に満ちた生徒＜学力向上＞
  - (3) ルールを守り正しく判断し、行動できる生徒＜規範意識＞
  - (4) 集団の中で支え合い、磨き合い、高め合う生徒＜人間関係＞
  - (5) 国際的に広い視野に立って行動できる生徒＜ボランティア＞

### 目指す教職員像

京都御池中学校の教職員としての「情熱」「使命感」「誇り」をもち、「チーム京都御池」の一員として教育実践できる教職員

- (1) 自己の資質や能力・力量を高めるための努力を怠らない教職員
- (2) 教職員相互が互いの立場を理解し、助け合い、時には厳しく指摘し合うことのできる教職員
- (3) 「チーム京都御池」の総合力の強化を図り、個性を活かしながらチームワークある教職員

### 目指す学校像

- 「笑顔 (smile)」 : みんなが笑顔いっぱいになれる学校  
「輝き (shine)」 : みんなが輝ける学校  
「協力・協働 (scrum)」 : みんなが力を合わせて取り組める学校

## 2 学校経営方針

本校は大きく4つの特徴・特色（京都御池中学校の宝物でもある）を持つ学校である。他校に見られないこの4つの特徴・特色を最大限活かした教育活動を実践していきたい。

1つ目は、「けやきプロジェクト（学校運営協議会）」の設置である。5つの中学校が統合を繰り返し、誕生した学校であり、その経緯から地域の方の学校や子どもの教育に対する思いや願いを真正面から受け止め、学校経営や教育実践に活かしていくことである。

2つ目は、「OGTプロジェクト（小中一貫教育5－4制）」である。校下にある御所南小・高倉小の6年生が本校の京都御池創生館で学んでおり、2小学校と本校で施設分離型の5－4制における小中一貫教育を実施し質の高い教育を提供することである。

3つ目は、「読解の時間」の設定である。児童生徒の学力向上を目指し、小学1年から中学3年までの9年間を通して、読解科（小学校）・読解の時間（中学校）を設け、読解力の育成に取り組んでいることである。この取組により授業改善を図り、さらに質の高い教育が提供できるものと考えている。

4つ目は、「京都御池創生館（多世代交流の複合施設）」の活用である。おいけあした保育園や老人デイサービスセンター、商業施設などがあり、その中で児童生徒は学校生活を過ごし、自然体で多世代交流が進められ、また、時には意図的な教育活動を計画することである。

このように本校が持ち合わせる4つの特徴・特色を最大限に活かし、児童生徒が安心して学校へ通うことのできる、また保護者として安心・信頼して学校へ通わせることのできる京都御池中学校を創造していかななくてはならないと考えている。そして本校学校教育目標や目指す生徒像にもある「豊かな人間性と未来を創造する生徒の育成」「夢や希望をもって、よりよい生き方を考え、行動できる生徒」の実現に向けて、高い教育力を誇れる学校経営を進めていくことが責務であると認識している。